

「令和3年度 袖ヶ浦市まちづくりアンケート」結果概要

1. 調査目的

市の財政状況が厳しさを増しているなか、少子高齢化の進展や人口減少社会の到来など、社会情勢の変化や市民ニーズへの確に対応するにあたり、施策や事業の進捗を適切に管理する必要があります。このため、施策に対する市民の満足度、重要度等を測り、施策や事業の進捗を確認するとともに、それを基礎的な資料として、PDCA サイクルに基づき必要な改善を行い、次期実施計画等へ反映させていくことを目的として実施するものです。

今回は、平成 14、17、20、23、26、29 年度の調査に続き 7 回目となります。

2. 調査概要

- (1) 調査対象：袖ヶ浦市に住所を有する満 18 歳以上の市民
- (2) 標 本 数：3,000 人
- (3) 抽出方法：住民基本台帳を用いた無作為抽出
- (4) 実施方法：郵送による調査票の配布・回収
- (5) 調査期間：令和 3 年 9 月上旬～下旬
- (6) 回 収 数：1,537 票（回収率 51.2%）
- (7) 調査項目：
 - ・袖ヶ浦市に対する意識
 - ・普段の暮らしで感じていること
(46 項目について「はい」または「いいえ」で回答)
 - ・まちづくりにおける満足度・重要度
(総合計画による 6 分類・47 項目の施策について、5 段階で回答)
 - ・回答者属性

3. 主な回答者属性

①性別

	件数	構成比 (%)
男性	631	41.1
女性	869	56.5
(無回答)	37	2.4
合計	1,537	100.0

②年齢

	件数	構成比 (%)
10・20歳台	147	9.6
30歳台	204	13.3
40歳台	286	18.6
50歳台	273	17.8
60～64歳	146	9.5
65～69歳	178	11.6
70歳以上	267	17.4
(無回答)	36	2.3
合計	1,537	100.0

③居住地区

	件数	構成比 (%)
昭和地区	447	29.1
長浦地区	580	37.7
根形地区	129	8.4
平岡地区	134	8.7
中川地区	99	6.4
富岡地区	30	2.0
(無回答)	118	7.7
合計	1,537	100.0

④居住年数

	件数	構成比 (%)
3年未満	96	6.2
3年以上5年未満	67	4.4
5年以上10年未満	104	6.8
10年以上20年未満	207	13.5
20年以上	951	61.9
(無回答)	112	7.3
合計	1,537	100.0

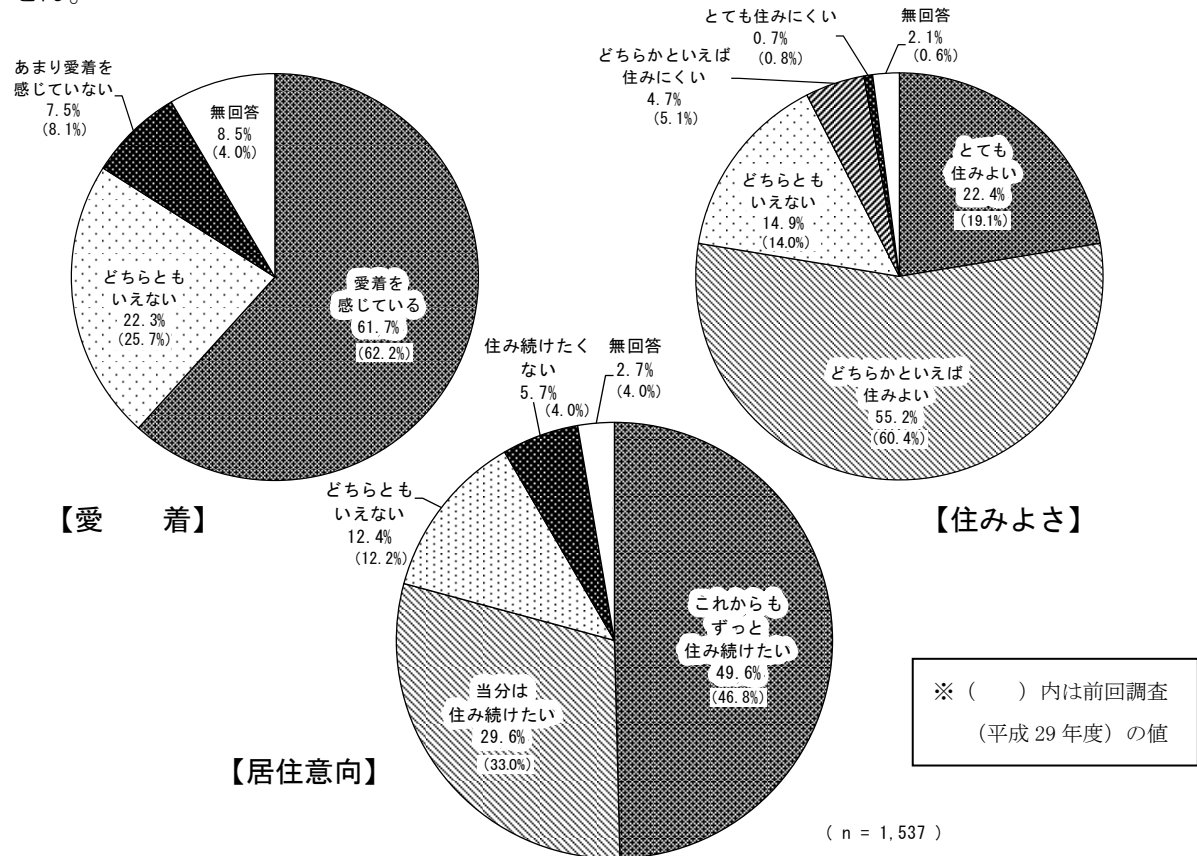
4. 調査結果の概要

4.1 市に対する意識

本市に対して、「愛着を感じている」割合は6割台で、前回調査と比べて大きな変化はみられません。

「住みよいと思っている」割合は7割台で、前回調査と比べて若干低下傾向がみられます。

「住み続けたいと思っている」割合は約8割で、前回調査と比べて大きな変化はみられません。



4.2 普段の暮らしで感じていること

下表は、「はい」と回答した人の割合の上位・下位の各5項目を示した順位表です。

属性別にみると、年齢別・居住地区別・居住年数別などで差がある項目があり、年齢別でみると、「車いすの方など障がいのある方にとって、安心して外出できる環境にあると思いますか」などの障がい者福祉については、40歳台以下の評価が高くなっています。また、居住地区別では、「買い物や通院などで、公共交通での移動手段が充実していると思いますか」については、「平岡地区、富岡地区」での評価が低くなっています。

順位	「はい」と回答した人が多い		順位	「はい」と回答した人が少ない	
	項目	構成比		項目	構成比
1	商品やサービスを購入する際、詐欺などのトラブルにあわないよう日ごろから心掛けていますか	93.5%	1	市内外を問わず、この1年間に美術、音楽、演劇などの芸術鑑賞をしましたか	14.9%
2	災害時の避難所や避難場所を知っていますか	87.1%	2	買い物や通院などで、公共交通での移動手段が充実していると思いますか	20.0%
3	あなたは、これからも袖ヶ浦市に住み続けたいと思いますか	84.8%	3	車いすの方など障がいのある方にとって、安心して外出できる環境にあると思いますか	20.8%
4	お住まいの地域に緑が多いと感じますか	84.5%	4	まちが観光客や市外からの来訪者で賑わっていると思いますか	23.9%
5	日ごろからリサイクルを実践していますか	83.1%	5	障がいを持つ方が、安心して暮らせていると思いますか	28.7%

4.3 まちづくりにおける満足度・重要度（別表1）

下表は、満足度と重要度をスコア化（「満足」～「不満」、「重要」～「重要でない」に5～1の点数を与えた平均値）した上位・下位5位までを示した順位表です。

1) 満足度

上位4項目は前回調査とほぼ同じ項目が占めています。

一方、下位4項目も前回調査とほぼ同じ項目となっていますが、「ICT化」については満足度スコアと順位がともに大きく下がっています。

前回調査と比べて、満足度スコアが上昇した上位3項目は「商業」、「シティプロモーション」、「市街地形成」である一方、満足度スコアが低下した上位3項目は「ICT化」の他、「下水道」、「道路」となっています。

2) 重要度

上位4項目は前回調査と同じ項目が占めています。健康づくりは重要度スコアが上昇し、順位も上がっています。

一方、「コミュニティ」と「シティプロモーション」は順位を下げ、下位5項目に変動しています。

前回調査と比べて、重要度スコアが上昇した上位3項目は「多文化共生」、「幼児・保育サービス」、「健康づくり」である一方、重要度スコアが大きく低下した項目は「コミュニティ」、「行政運営」となっています。

なお、重要度とは別に、特に重要だと思っている項目をそれぞれ3項目選んでもらった選択率の上位3項目は、「医療」、「子育て支援」、「防災」となっています。

今回 順位	前回 順位	満足度		今回 順位	前回 順位	重要度	
		項目	スコア			項目	スコア
1	3	健康づくり	3.977	1	4	医療	4.751
2	1	上水道	3.969	2	3	防災	4.717
3	2	高速バス	3.886	3	1	消防・救急	4.708
4	5	ごみ処理	3.708	4	2	防犯	4.689
5	7	消防・救急	3.682	5	12	健康づくり	4.672
...
42	20	ICT化	2.784	42	43	観光	3.923
43	43	観光	2.774	43	37	シティプロモーション	3.911
44	42	雇用・就業	2.773	44	41	市民参加	3.842
45	46	商業	2.575	45	45	文化芸術・文化財	3.823
46	45	路線バス	2.495	46	32	コミュニティ	3.820

※ 順位：今回の47項目の内、前回は該当する項目がない「河川」を除く46項目を対象とした順位

3) ニーズ度（別表2）

下表は、「重要度スコア」から「満足度スコア」を引いた差を「ニーズ度」として、上位・下位5位までを示した順位表です。

ニーズ度は、重要度が高いが満足度が低い項目が上位に現れやすくなります。

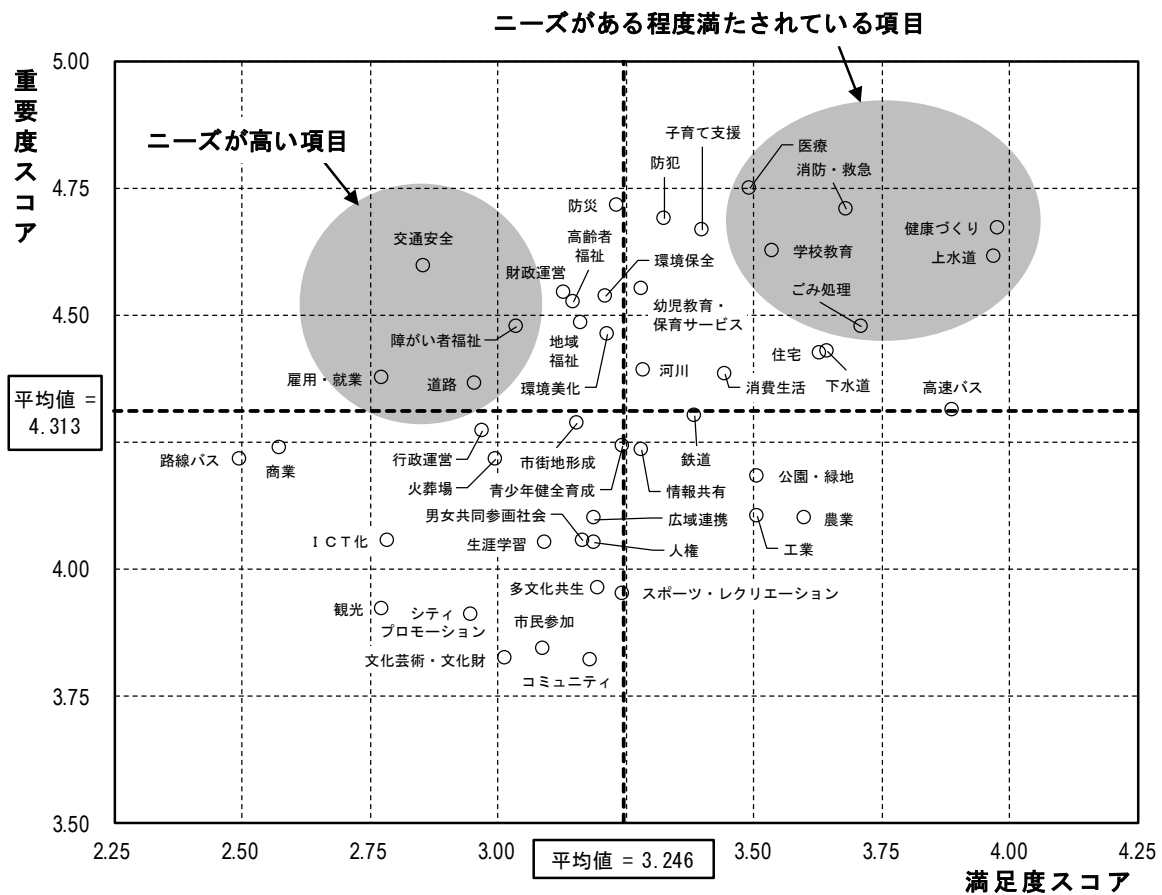
今回 順位	前回 順位	ニーズ度（上位5位）		今回 順位	前回 順位	ニーズ度（下位5位）	
		項目	スコア			項目	スコア
1	2	交通安全	1.742	42	44	上水道	0.645
2	3	路線バス	1.720	43	38	コミュニティ	0.640
3	1	商業	1.665	44	37	工業	0.597
4	4	雇用・就業	1.602	45	41	農業	0.502
5	5	防災	1.486	46	44	高速バス	0.426

4) 市政へのニーズ

下図は、市民が市政に求める施策対象を探るための散布図（満足度スコア×重要度スコア）です。

右上にプロットされる、満足度スコアと重要度スコアが共に高い「健康づくり」、「消防・救急」などの項目は、重要度が高いと考えられている施策であると同時に満足度もある程度の水準に達している「ニーズがある程度満たされている項目」だと考えられます。一方、左上にプロットされる、重要度スコアは高いが満足度スコアが低い「交通安全」、「障がい者福祉」「雇用・就業」、「道路」の項目は、重要度が高いが評価は十分とは言えず、対応・対策が望まれる「ニーズが高い項目」だと考えられます。

なお、「障がい者福祉」と「道路」については、前回調査に比べると、満足度スコアより重要度スコアが上がっており、「ニーズが高い項目」に変動しています。



別表1 満足度と重要度の順位 (前回調査 (H29 年度) との比較)

満足度 (今回順位順)

満足度スコア		項目
今回順位	前回順位	
1	3	健康づくり
2	1	上水道
3	2	高速バス
4	5	ごみ処理
5	7	消防・救急
6	4	下水道
7	8	住宅
8	11	農業
9	6	学校教育
10	10	公園・緑地
11	17	工業
12	12	医療
13	9	消費生活
14	13	子育て支援
15	18	鉄道
16	21	防犯
—	—	河川
17	14	幼児教育・保育サービス
18	23	情報共有
19	25	青少年健全育成
20	15	スポーツ・レクリエーション
21	36	防災
22	24	環境美化
23	29	環境保全
24	38	多文化共生
25	27	人権
25	35	広域連携
27	16	コミュニティ
28	33	男女共同参画社会
29	30	地域福祉
30	39	市街地形成
31	34	高齢者福祉
32	22	財政運営
33	19	生涯学習
34	31	市民参加
35	26	障がい者福祉
36	37	文化芸術・文化財
37	41	火葬場
38	32	行政運営
39	28	道路
40	44	シティプロモーション
41	40	交通安全
42	20	ICT化
43	43	観光
44	42	雇用・就業
45	46	商業
46	45	路線バス

重要度 (今回順位順)

重要度スコア		項目
今回順位	前回順位	
1	4	医療
2	3	防災
3	1	消防・救急
4	2	防犯
5	12	健康づくり
6	11	子育て支援
7	10	学校教育
8	5	上水道
9	9	交通安全
10	22	幼児教育・保育サービス
11	6	財政運営
12	8	環境保全
13	19	高齢者福祉
14	17	地域福祉
15	15	ごみ処理
16	23	障がい者福祉
17	16	環境美化
18	7	下水道
19	27	住宅
—	—	河川
20	26	消費生活
21	18	雇用・就業
22	23	道路
23	14	高速バス
24	20	鉄道
25	21	市街地形成
26	13	行政運営
27	28	青少年健全育成
28	30	商業
29	31	情報共有
30	35	火葬場
31	25	路線バス
32	29	公園・緑地
33	33	工業
34	35	農業
35	38	広域連携
36	42	男女共同参画社会
37	39	ICT化
38	34	人権
39	40	生涯学習
40	46	多文化共生
41	44	スポーツ・レクリエーション
42	43	観光
43	37	シティプロモーション
44	41	市民参加
45	45	文化芸術・文化財
46	32	コミュニティ

※ 順位：R03の47項目の内、H29に該当する項目がない「24：河川」を除く46項目を対象とした順位

別表2 ニーズ度の順位（前回調査（H29年度）との比較）

ニーズ度（今回順位順）

ニーズ度		項目
今回順位	前回順位	
1	2	交通安全
2	3	路線バス
3	1	商業
4	4	雇用・就業
5	5	防災
6	19	障がい者福祉
7	11	財政運営
8	18	道路
9	12	高齢者福祉
10	8	防犯
11	9	環境保全
12	13	地域福祉
13	10	行政運営
14	36	ICT化
15	21	子育て支援
16	24	幼児教育・保育サービス
17	17	医療
18	16	環境美化
19	14	火葬場
20	15	観光
21	6	市街地形成
—	—	河川
22	32	学校教育
23	20	消防・救急
24	23	青少年健全育成
25	7	シティプロモーション
26	40	生涯学習
27	26	情報共有
28	29	消費生活
29	22	鉄道
30	25	広域連携
31	28	男女共同参画社会
32	27	人権
33	34	文化芸術・文化財
34	31	住宅
35	39	下水道
36	33	ごみ処理
37	43	多文化共生
38	30	市民参加
39	46	スポーツ・レクリエーション
40	42	健康づくり
41	34	公園・緑地
42	44	上水道
43	38	コミュニティ
44	37	工業
45	41	農業
46	44	高速バス

※ 順位：R03の47項目の内、
H29に該当する項目がない「24：河川」
を除く46項目を対象とした順位